

## 平成 25 年度 帯広市防災会議【議事要旨】

日 時／平成 25 年 11 月 22 日（金）11:00～12:00  
場 所／帯広市役所 10 階第 6 会議室

### 1. 開会

防災関係機関以外から新たに就任された 3 名の委員を紹介。

### 2. 挨拶

本迫副市長より挨拶。

### 3. 議事

市長は他の用務で欠席のため、帯広市防災会議運営規程第 2 条の規定により副市長が職務代理人として議長を務める旨を説明。

委員 27 名中 25 名の出席により、会議が成立している旨を報告。

事務局より、帯広市地域防災計画の修正について、資料 1、資料 2、資料 3-1、資料 3-2 に基づき説明。

#### 【A 委員】

東日本大震災時の経験上、ボランティアの受入調整は非常に重要な業務であり、災害ボランティアセンターの設置とその体制について、より具体的な方針が必要と考える。

市として明確な方針を示してもらえれば、平常時からの備えについて協力することができる。

#### 【事務局】

今後、ワーキンググループ等を設置し、関係機関と一体となって協議検討していきたい。

#### 【B 委員】

地区連合町内会を中心として自主防災組織の結成を進めている。災害時に的確な情報を素早く伝達する仕組みづくりを行政にお願いしたい。

#### 【事務局】

災害時要援護者の避難支援にも関わる件でもあるので、今後ともすすめていきたい。

### 4. その他

帯広測候所から特別警報の運用について、帯広開発建設部からコミュニティ FM との防災協定締結についての情報提供があった。

### 5. 今後のスケジュール

12 月から 1 月にかけてパブリックコメントを実施し市民の意見を広く募集していく。その結果を取りまとめ再度防災会議を開催し、計画を修正する旨を説明。

以上